

とじし月おとさみのつゆのちかぢのひめ

かきくきくきくきくきくきくきく

令和8年度 夏の企画展

和歌

あ

そに

ふ

6/9 → 9/6

火

日

本居宣長記念館 HP



公益財団法人鈴屋遺蹟保存会

本居宣長記念館

Museum of Motoori Norinaga

開館時間 9:00~17:00 (最終入館16:30)

休館日 月曜日 (祝日の場合、翌平日)

入館料 大人400円、大学生等300円、小人200円等

私が和歌を詠むのは、クセみたいなものだ

宣長にとって、和歌は日常に寄り添うもの。祝い事には歌を詠み、悲しむ際にも歌を詠む。何もなかったて、仲間と集まりテーマを決めて詠歌を楽しみます。十代末の頃に芽生えた和歌への関心は、宣長の中で成長し、「人はなぜ和歌を詠むのか」という核心に迫ります。どうやら、「もののあはれに堪えぬとき」に和歌は自然と出てきてしまうようだ。

詠むだけではなく、書き方も重要です。中には、クロスワードパズルのように書かれた不思議なものも。生涯に約1万首も詠むほど和歌が大好きな宣長の、和歌の「捉え方」と「遊び」、この2つをテーマに資料をご紹介します。



八洲如之吾大王之所聞矣夫下尔國者也...
 難有山川之清河門路御心乎吉野乃感之花散仙
 秋津乃野連也宮柱太敷座道百城城乃大宮人幸
 船並玉且出清舟越河渡其川乃施事今久與山
 乃論鳥長之珠水籠筑之宮平皮見禮碑不絶可聞



展示説明会

学芸員が展示内容を解説、ご案内します。

日時 6月20日(土)、7月18日(土)
 各日 11:00 から (1時間程度)

※申込不要。当日入館券をお求め頂き、受付で「展示解説参加希望」の旨をお伝え下さい。

要予約

宣長十講

今年度のテーマは「宣長とひも解く古事記」!

●6月20日(土) 14:00~15:00

「古事記伝草稿本について」

講師 千葉 真也

(相愛大学名誉教授)

●7月18日(土) 14:00~15:00

「宣長は『古事記』から「善」と「悪」をどう読み解いたのか」

講師 増田 友哉

(中央大学人文科学研究所)

宣長十講
 登録受付中

宣長十講の年間登録で、講座をご自宅で視聴することが出来ます(録画配信・登録料1,000円)。いつでも、楽しく、何度でも! 詳しくは、本居宣長記念館HPへ!



自由研究をしよう

何をかくそう、宣長さんは自由研究の達人!
 宣長の字を見たり、どんな人だったのか調べて
 みましょう。わからないことは、質問してね。



次回の企画展

秋の企画展 「ようこそ、古事記の世界へ」

9月8日(火)~12月6日(日)

本居宣長記念館

〒515-0073

三重県松阪市殿町 1536-7

<https://www.norinagakinenkan.com>

開館時間 9:00~17:00 最終入館 16:30

休館日 月曜日(祝日の場合、翌平日)

※6月15日(月)は臨時開館いたします

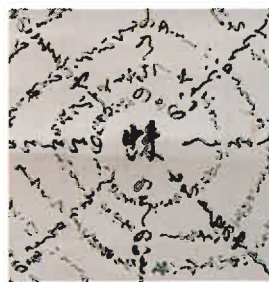
入館料 小学3年生以下無料

	通常料金	団体 30名以上
大人	400円	300円
大学生等	300円	200円
小人 小学4年生~高校生	200円	100円

【バス】市内バス「市役所前(松阪)」下車徒歩5分。

【自動車】国道166号線 鎌田交差点を西へ1キロ。

【駐車場】自家用車は記念館へ。バスは市民病院前「松阪市駐車場」へ。



ご来館の際は、本居宣長記念館ウェブサイト等で最新情報をご覧下さい。諸事情により、変更する可能性があります。